

移り住みたい 住み続けたい ※ ふるさと世羅の実現！

※「ふるさと」とは、いつでも温かく
迎え入れてくれる人たちと、疲れ
た心を癒して受け入れてくれる
豊かな自然があるまちを意味し
ています。

目標
平成72年(2060年)
10,500人維持

女性に心強い子育て世代サポートの世羅

ひと

世羅町の魅力と立地を活かし
新たな人を呼び込みます

- ◆移住したくなるまち
移住の総合窓口の設置、空き家バンク制度の拡充
情報発信の拡充、お試し居住制度の創設 など
- ◆住み続けたいくなるまち
住宅のリフォームの助成金 など
- ◆子どもに住んで
もらいたくなるまち
世羅高等学校の教育環境の支援と
地元を担う人材の育成 など

結婚・妊娠・出産から子育てまで
充実した生活環境を提供します

- ◆結婚から子育てを支えるまち
結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援
保育料軽減、18歳までの医療費助成 など
- ◆子育てと女性の就業を
全力応援するまち
多様な保育サービスの充実、
放課後児童の居場所確保 など
- ◆生きる力と郷土の誇りを
育むまち
確かな学力、郷土の誇りと
国際感覚などを
育む教育 など

まち

誰もが安心していきいきと
暮らせるまちの生活基盤をつくります

- ◆住民がつながり支え合うまち
自治センターを中心とした地域づくり など
- ◆高齢者にやさしいまち
デマンド交通による通院や買物支援 など
- ◆安全安心に暮らせるまち
防災体制の充実 など

しごと

世羅ブランドの確立を
図り、多様な若い世代の
チャレンジを応援します

- ◆高収益農業が芽吹くまち
世羅ブランドの確立、担い手育成、6次産業の拡大 など
- ◆いどり豊かな観光のまち
観光情報の受発信の強化、町内観光施設等の周遊促進 など
- ◆“やまなみ”の恵まれた経営環境のまち
中国やまなみ街道を活用した企業誘致
新規就農や創業支援の促進、地元企業の支援など

いきいきとした農家が集まる世羅



世羅町人口ビジョン

- 《課題》
- ①人口減少が今後も続く見通しである
 - ②若者たちが生活するための就労の場が少ない
 - ③結婚・妊娠・出産・子育てに関する課題がみられる
 - ④地区間の差異がみられる

現状のままでは、世羅町の人口は
平成72年(2060年)に、7,866人に減少。

優しさにつながりに包まれて暮らせる世羅

